

第3回

これからの災害支援を考える

北海道フォーラム

地域特性を踏まえた災害支援の構築をめざして

第3回目となる今回は、平成30年北海道胆振東部地震の支援に際し助成活動を行ってきた認定NPO法人北海道NPOファンドと共催し、災害時における被災者・被災地支援活動における活動支援金の活用を考える他、地域特性を踏まえた災害支援の構築状況について、3年間の成果を確認し合い、災害時の円滑な支援に繋がる体制とあり方をテーマにフォーラムを開催します。



hakodate



muroran



sapporo



asahikawa



kushiro

2022

10/24(月)

10:30-16:30

参加対象

企業、企業組合、労働組合に所属する方
NPO、協働組合、ボランティア団体に所属する方
行政、社会福祉協議会職員
災害時の支援活動に関心のある方

参加費
無料

開催方法

来場(各会場定員あり)または、オンライン(定員100名)

5会場
同時開催

札幌

札幌
コンベンション
センター

定員
100名

釧路

釧路市
交流プラザ
さいわい

定員
30名

室蘭

室蘭市
中小企業センター

定員
25名

旭川

旭川市市民
活動交流センター
CoCoDe

定員
30名

函館

函館市
地域交流
まちづくりセンター

定員
30名

申込 方法

右記の申込フォームよりお申込みください。(https://onl.sc/6qFxFsT)
※申込締め切り:2022年10月17日(月)17:00まで



主催 北の国災害サポートチーム 認定NPO法人北海道NPOファンド
後援 北海道 社会福祉法人北海道社会福祉協議会(予定)
認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)



本フォーラムは、休職預金を活用した「広域・分散型支援ネットワーク構築事業～広域災害に対応する全国モデルへの展開～」事業の一環として実施します。

プログラム

10:30 第1部オープニング

10:35 平成30年北海道胆振東部地震の支援金活用

北海道胆振東部地震において設置された「いぶり基金」と「コープ2018年北海道地震ボランティア応援基金」。これらの助成を受けた団体から、被災地での活動を報告します。

報告団体

オフィスあっぷ・ろーど カフェデモンクえりも
NPO法人とあさ村 NPO法人ezorock

11:50 災害時における被災者・被災地支援活動支援金制度の創設

北海道NPOファンドでは市民による迅速な支援活動が展開されるよう、2020年に「北海道災害復興支援基金」を創設しました。円滑な被災地支援活動の在り方について議論します。

コーディネーター 認定NPO法人北海道NPOファンド 高山大祐
登壇者 北の国災害サポートチーム 代表 篠原辰二
NPO法人ezorock 代表 草野竹史氏

12:30 休憩

14:00 第2部オープニング

14:15 北海道の地域特性を踏まえた災害支援の構築

災害リスクの高い釧路及び有珠山周辺地域における支援者のネットワークづくりに取り組んできた成果と課題、そして本年北海道を襲った記録的な大雨によって生じた新たな課題等を共有し、今後の北海道の地域特性を踏まえた災害支援の構築について考えます。

コメンテーター

認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD) 明城徹也 氏

トーカー

北の国災害サポートチーム釧路・室蘭・旭川・函館地区の各コーディネーター

15:15 休憩

15:30 会場別意見交換会

全プログラム終了後、各会場にて名刺交換を行っていただく時間を設けております。

16:00 クロージング

会場住所

施設名

住所

札幌コンベンションセンター	1階107・108	札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
釧路市交流プラザさいわい	1階多目的ホール	釧路市幸町9丁目1番地
室蘭市中小企業センター	2階中会議室B	室蘭市東町4丁目29番1号
旭川市市民活動交流センターCoCoDe	1階ホール	旭川市宮前1条3丁目3番30号
函館市地域交流まちづくりセンター	2階多目的ホール	函館市末広町4番19号

問合せ先 北の国災害サポートチーム

〒064-0808 北海道札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園201号室
NPO法人北海道NPOサポートセンター内

TEL 011-200-0973 FAX 011-200-0974 E-mail info@kitasapo.net

きたサポ
ホームページ



<https://kitasapo.net/>